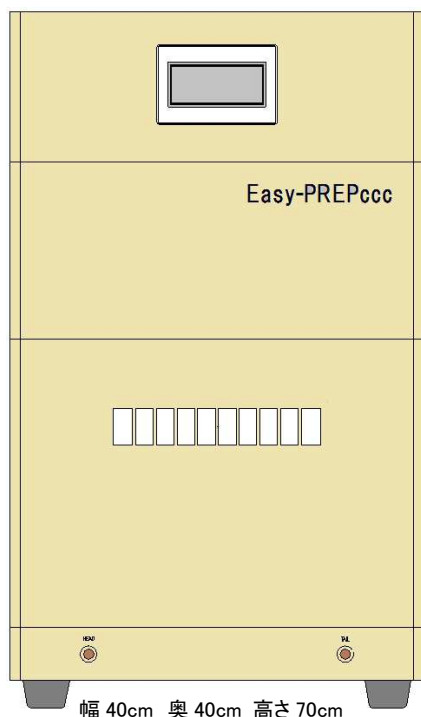


高速向流クロマトグラフ Easy-PREPccc H型



振動吸収構造による低振動高速回転を実現

タッチパネル制御 タイマー運転

1. ソルベントフロントアラーム&フラコレスタート
2. ローター PUMP フラコレ及びシステム停止
3. 固定相導入時 PUMP タイマー停止
(CCC から制御)

トランスファーチューブガードによるチューブの
耐久性向上(特許出願中)

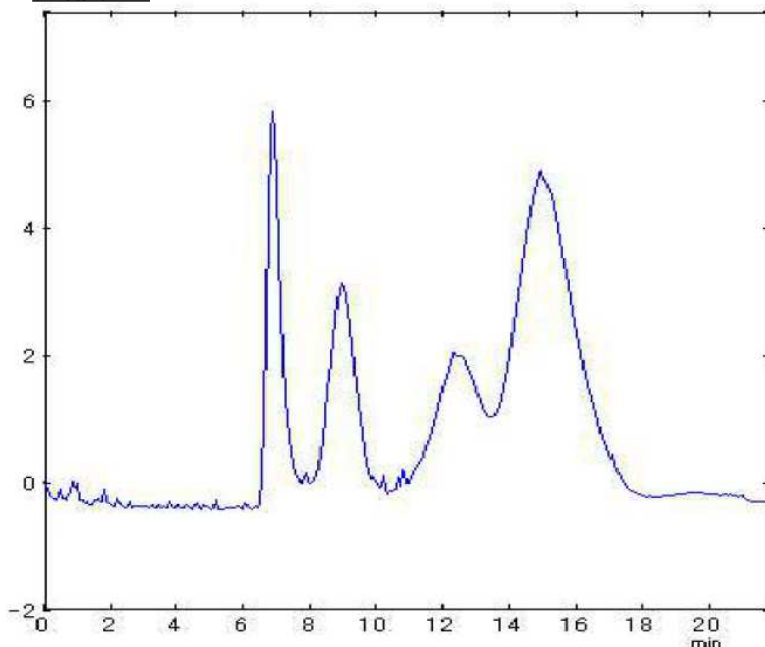
カートリッジ式トランスファーチューブ(特許)
1カラムロータータイプ 25ml 33ml 他 製作可
(カウンターバランス型)

3カラムロータータイプ 75ml 320ml 800ml
(120度配置のカウンターバランス不要)

チャンバー ステンレス

電源 100V 500W 重さ 約 30kg

分離例



分析用カラム 33m I ID1.0φ

FLOW 2.0m I /min

移動相 下層

サンプル ポリフェノールC

I N J 400ul(50mg/10cc)

ソルベントシステム

水-酢酸エチル 酢酸2%

リテンション 58%

(K=1で中止 Air 押出)

R E V 1560 R P M

10年振りの新型装置です。究極の分離装置、高速向流クロマトグラフィー(連続分液ロート)は液体クロマトグラフィーの基本中の基本です。二層溶媒でK=1(二層溶媒で上一下に目的成分等量分配のソルベントシステム)を作れば分取は自在です。使うのはサンプルと再生可能な二層溶媒だけです。回収率100%の分離装置を是非1台お手元へ!